



ステップ 1/3 : 基本事項を定義します StorageGRID

NetApp
October 03, 2025

目次

ステップ 1/3 : 基本事項を定義します	1
ILM ルールで高度なフィルタを使用します	2
複数のメタデータタイプと値を指定する	5

ステップ 1/3 : 基本事項を定義します

Create ILM Rule ウィザードのステップ 1 (Define Basics) では、ルールの基本フィルタと高度なフィルタを定義できます。

このタスクについて

StorageGRID は、ILM ルールに照らしてオブジェクトを評価する際に、オブジェクトメタデータをルールのフィルタと比較します。オブジェクトメタデータがすべてのフィルタに一致した場合、StorageGRID はルールを使用してオブジェクトを配置します。すべてのオブジェクトに適用するルールを設計したり、1 つ以上のテナントアカウントやバケット名などの基本的なフィルタや、オブジェクトのサイズやユーザメタデータなどの高度なフィルタを指定したりできます。

Create ILM Rule Step 1 of 3: Define Basics

Name	<input type="text"/>
Description	<input type="text"/>
Tenant Accounts (optional)	<input type="text" value="Select tenant accounts or enter tenant IDs"/>
Bucket Name	<input type="text" value="matches all"/> <input type="button" value="Value"/>

[Advanced filtering...](#) (0 defined)

手順

1. [* 名前 *] フィールドに、ルールの一意の名前を入力します。

1~64 文字で指定する必要があります。

2. 必要に応じて、ルールの短い概要を * 概要 * フィールドに入力します。

あとから識別しやすいように、ルールの目的や機能を指定してください。

Name	<input type="text" value="Make 3 Copies"/>
Description	<input type="text" value="Save 1 copy at 3 sites for 1 year. Then, save EC copy forever"/>

3. 必要に応じて、このルールを適用する S3 または Swift テナントアカウントを 1 つ以上選択します。このルールですべてのテナントを環境 に設定する場合は、このフィールドを空白のままにします。

Root Access 権限または Tenant accounts 権限がない場合は、リストからテナントを選択できません。代わりに、テナント ID を入力するか、複数の ID をカンマで区切って入力します。

4. 必要に応じて、このルールを適用する S3 バケットまたは Swift コンテナを指定します。

「 * matches all * 」が選択されている場合 (デフォルト) 、 「環境 all S3 bucketes 」 または 「 Swift containers 」 というルールが適用されます。

5. 必要に応じて、 [* 高度なフィルタリング *] を選択し、追加のフィルタを指定します。

高度なフィルタを設定しない場合は、基本フィルタに一致するすべてのオブジェクトを環境 ルールに追加します。

このルールでイレイジャーコーディングコピーを作成する場合は、高度なフィルタ「 * Object Size (MB) * 」を追加し、「 * greater than 1 * 」に設定します。サイズフィルタを使用すると、1MB 以下のオブジェクトはイレイジャーコーディングされません。



イレイジャーコーディングは 1MB を超えるオブジェクトに適しています。200KB 未満のオブジェクトにはイレイジャーコーディングを使用しないでください。イレイジャーコーディングされた非常に小さなフラグメントを管理するオーバーヘッドは発生しません。

6. 「 * 次へ * 」を選択します。

ステップ 2 (配置を定義) が表示されます。

関連情報

- [ILM ルールとは](#)
- [ILM ルールで高度なフィルタを使用します](#)
- [ステップ 2 / 3 : 配置を定義する](#)

ILM ルールで高度なフィルタを使用します

高度なフィルタを使用すると、メタデータに基づいて特定のオブジェクトにのみ適用する ILM ルールを作成できます。ルールに対して高度なフィルタを設定するには、照合するメタデータのタイプを選択し、演算子を選択して、メタデータ値を指定します。オブジェクトが評価されると、高度なフィルタに一致するメタデータを含むオブジェクトにのみ ILM ルールが適用されます。

次の表に、高度なフィルタで指定できるメタデータタイプ、各タイプのメタデータに使用できる演算子、および想定されるメタデータ値を示します。

メタデータタイプ	サポートされる演算子	メタデータ値
取り込み時間 (マイクロ秒)	<ul style="list-style-type: none">• が等しい• が同じではありません• より小さい• が次の値以下です• が次の値より大きい• が次の値以上である	オブジェクトが取り込まれた日時。 • 注：新しい ILM ポリシーをアクティブ化する際にリソースの問題が発生しないように、既存のオブジェクトの数が多い場合は、ルールで取り込み時間の高度なフィルタを使用することができます。既存のオブジェクトが不必要に移動されないようにするために、新しいポリシーが適用されるおおよその時間よりも長くなるように取り込み時間を設定します。

メタデータタイプ	サポートされる演算子	メタデータ値
キーを押します	<ul style="list-style-type: none"> • が等しい • が同じではありません • が含まれます • にはを含めません • がで始まります • で始まるものではありません • が次の値で終わる • で終わることはありません 	<p>一意の S3 または Swift オブジェクトキーのすべてまたは一部。</p> <p>たとえば '.txt' で終わるオブジェクトを一致させたり 'test-object/' で開始したりすることができます</p>
最終アクセス時間 (マイクロ秒)	<ul style="list-style-type: none"> • が等しい • が同じではありません • より小さい • が次の値以下です • が次の値より大きい • が次の値以上である • が存在します • は存在しません 	<p>オブジェクトが最後に読み出された (読み取られた、または表示された) 日時。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 注: 最終アクセス時間を高度なフィルタとして使用する場合は、S3 バケットまたは Swift コンテナに対して最終アクセス時間の更新を有効にする必要があります。 <p>ILM ルールで最終アクセス時間を使用します</p>
場所の制約 (S3 のみ)	<ul style="list-style-type: none"> • が等しい • が同じではありません 	<p>S3 バケットが作成されたリージョン。表示されるリージョンを定義するには、* ilm * > * Regions * を使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 注: us-east-1 の値は、us-east-1 リージョンで作成されたバケット内のオブジェクト、およびリージョンが指定されていないバケット内のオブジェクトに一致します。 <p>リージョンを設定 (オプション、S3 のみ)</p>

メタデータタイプ	サポートされる演算子	メタデータ値
オブジェクトサイズ (MB)	<ul style="list-style-type: none"> • が等しい • が次の値と等しくない • より小さい • が次の値以下です • が次の値より大きい • が次の値以上である 	<p>オブジェクトのサイズ (MB 単位)。</p> <p>イレイジャーコーディングは 1MB を超えるオブジェクトに適しています。200KB 未満のオブジェクトにはイレイジャーコーディングを使用しないでください。イレイジャーコーディングされた非常に小さなフラグメントを管理するオーバーヘッドは発生しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 注： 1MB 未満のオブジェクトサイズでフィルタリングするには、10 進値を入力します。ブラウザのタイプとロケールの設定によって、小数点としてピリオドまたはカンマを使用する必要があるかどうかは制御されます。
ユーザメタデータ	<ul style="list-style-type: none"> • が含まれます • が次の値で終わる • が等しい • が存在します • にはを含めません • で終わることはありません • が同じではありません • は存在しません • で始まるものではありません • がで始まります 	<p>キーと値のペア。* User Metadata Name * はキー、* User Metadata Value * は値です。</p> <p>たとえば 'color=blue' のユーザ・メタデータを持つオブジェクトをフィルタリングするには 'color' を User Metadata Name に 'color' を指定し '=' を演算子に 'equal' を指定し 'User Metadata Value には 'blue' を指定します</p> <ul style="list-style-type: none"> • 注： * ユーザメタデータ名では大文字と小文字は区別されませんが、値では大文字と小文字が区別されます。

メタデータタイプ	サポートされる演算子	メタデータ値
オブジェクトタグ (S3のみ)	<ul style="list-style-type: none"> が含まれます が次の値で終わる が等しい が存在します にはを含めません で終わることはありません が同じではありません は存在しません で始まるものではありません がで始まります 	<p>キーと値のペア。* オブジェクトタグ名 * はキー、* オブジェクトタグ値 * は値です。</p> <p>例えば、オブジェクトタグが「Image = True」であるオブジェクトをフィルタリングするには、「Image」を「* Object Tag Name *」に、「equals」を演算子に、「True」を「* Object Tag Value *」に指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 注：* オブジェクトタグ名とオブジェクトタグ値では、大文字と小文字が区別されます。これらの項目は、オブジェクトに対して定義されたとおりに正確に入力する必要があります。

複数のメタデータタイプと値を指定する

高度なフィルタを定義する場合は、複数のタイプのメタデータと複数のメタデータ値を指定できます。たとえば、サイズが 10~100MB のオブジェクトに一致するルールを設定するには、* Object Size * メタデータタイプを選択し、2 つのメタデータ値を指定します。

- 最初のメタデータ値で 10MB 以上のオブジェクトを指定します。
- 2 番目のメタデータ値で 100MB 以下のオブジェクトを指定します。

Advanced Filtering

Use advanced filtering if you want a rule to apply only to specific objects. You can filter objects based on their system metadata, user metadata, or object tags (S3 only). When objects are evaluated, the rule is applied if the object's metadata matches the criteria in the advanced filter.

Objects between 10 and 100 MB

Matches all of the following metadata:

Object Size (MB)	▼	greater than or equals	▼	10	⊖ ⊕	+ ×
Object Size (MB)	▼	less than or equals	▼	100	⊖ ⊕	+ ×
+ ×						

Cancel

Remove Filters

Save

複数のエントリを使用すると、照合するオブジェクトを正確に制御できます。次の例では、camera_type ユーザーメタデータの値が Brand A または Brand B の環境 オブジェクトをルールします。ただし、ルールでは、10MB より小さい Brand B のオブジェクトのみが環境 されます。

Advanced Filtering

Use advanced filtering if you want a rule to apply only to specific objects. You can filter objects based on their system metadata, user metadata, or object tags (S3 only). When objects are evaluated, the rule is applied if the object's metadata matches the criteria in the advanced filter.

Multiple filters

Matches all of the following metadata:

User Metadata camera_type equals Brand A + x

+ x

Or matches all of the following metadata:

User Metadata camera_type equals Brand B + x

Object Size (MB) less than or equals 10 + x

+ x

Cancel

Remove Filters

Save

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。